



ICE プログラム 楽しかった～！

～外国人のゲストに英語で質問できたよ！(*´`*)～

1 月 23 日 (木) の 5・6 校時は、3・4 年生の総合的な学習の時間で「ICE プログラム・異文化交流会」が実施されました。那覇市内の英語指導員の先生方との交流会です。今回は、カナダ、フィリピン、ロシア、ドイツ、アメリカ(ハワイ)、フィンランドの 6 ヶ国からいらしてました。各先生方の自己紹介では、国の位置や挨拶について説明がありましたが、もちろん英語。でも、一生懸命聞き取ろうとする姿が素敵でした。そのあと、各国のブースに分かれ、英語指導員の先生方への質問タイム。「What sports do you like ?」と、好きなスポーツや動物、食べ物、色についてどの子も積極的に聞いていました。他にも、その国の「スポーツ」や「遊び」を体験したりと、楽しい交流会でした。先生方から「Good manners!」と、お褒めの言葉がありました。



6 人の英語指導員



フィンランドから



質問タイム



英語でカウント

車椅子・アイマスク・点字・白杖等の体験をしたよ！

～国語と総合的な学習の時間を繋げて～

4 年生は、国語の説明文単元『「便利」ということ』で、「便利」と感じることは立場によっては「不便」であるといった筆者の考えを学びます。また、総合的な学習の時間では福祉について調べています。そこで総合の時間に、車椅子やアイマスクをしての目が見えないこと、右手、右足に重りをつけての右半身麻痺になることの疑似体験を通して、不便さを感じ、福祉について考え、それをまた、国語のポスターセッションに繋げるといった、教科横断的な学習をしています。

4 年生が体験して感じた「不自由さ」を、公共施設等ではどう配慮して、「便利」な施設等が作られているかを調べ、発表するポスターセッションが、今からとても楽しみです。



目も耳も不自由だと・・・



アイマスク体験

本校教諭 3 人が、県・文科省の優秀教員受賞

令和元年度沖縄県教育関係職員表彰式が、令和元年 11 月 8 日 (金) に県庁で行われましたが、本校の大城宏司教諭 (6 年 1 組担任) が優秀教員賞 (主任としての学年経営力)、知念繁治教諭 (教務主任) が功労賞 (20 年以上勤続し、優秀な教員) を受賞しました。

また、令和 2 年 1 月 14 日 (火) には、文部科学大臣優秀教職員賞の表彰式があり、本校の照屋謙二教諭が体育専科事業等の功績が認められ、受賞しました。チーム城岳小メンバー、凄いです！

